



6月11日（金）レベルⅡ研修「フィジカルアセスメント：循環」を実施しました。

研修内容

①講義

生命維持：体温、呼吸、循環について

見逃してはいけない心電図

心臓・腎臓の観察を行うにあたっての必要なフィジカルアセスメントの実施手順など

②グループワーク

呼吸困難感を主訴に救急受診した患者。入院時病名は心不全。本日受け持ち看護師として何を観察しますか？必要な情報は？

③フィジコを使用した心音の聴診

聴診部位と正常音・異常音の違い

グループワーク



研修生の意見

- ・既往歴は？
- ・体位による呼吸状態の変化はあるかな？
- ・頸静脈怒張は？
- ・痰の正常は？
- ・採血結果
- ・胸部レントゲン
- ・心音・呼吸音
- ・尿量、性状は？

などなど

フィジコで聴診



I音とII音全然違う！！

大動脈弁はここかな？

なんか汚い音がした。正常ではない！！

違いが分かったら、なんか好きになってきた！



研修生は積極的に研修に参加してくれていました。またフィジコでの聴診では正常音と異常音の違いに気づきとても楽しそうに演習していました。また久しぶりに同期と顔を合わせることができうれしかったようです。今後、フィジカルアセスメントを実施し、根拠に基づいた看護実践ができるように支援をお願いいたします。

